



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月8日

上場会社名 兼房株式会社

上場取引所 東名

コード番号 5984 URL <http://www.kanefusa.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 渡邊 将人

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 鈴木 仁

TEL 0587-95-2821

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	13,591	0.8	997	△31.4	932	△49.5	560	△53.5
27年3月期第3四半期	13,485	11.5	1,455	138.2	1,847	94.2	1,205	365.4

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 444百万円 (△56.6%) 27年3月期第3四半期 1,025百万円 (38.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	40.32	—
27年3月期第3四半期	86.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	26,841	21,525	80.2	1,548.56
27年3月期	26,554	21,477	80.9	1,545.06

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 21,525百万円 27年3月期 21,477百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	7.50	—	21.00	28.50
28年3月期	—	7.50	—		
28年3月期(予想)				9.50	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,080	△2.4	1,320	△31.9	1,230	△42.2	770	△41.5	55.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	14,310,000 株	27年3月期	14,310,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	409,539 株	27年3月期	409,539 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	13,900,461 株	27年3月期3Q	13,900,494 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10
(1) 販売の状況（製品別売上高、国内・海外別売上高）	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では雇用・所得の改善に加えガソリン安の恩恵によって家計部門が牽引する緩やかな景気拡大基調が続き、欧州でも個人消費を中心とした内需主導の景気回復が見られますが、新興国経済は中国経済減速を背景とした資源価格下落や自国通貨安による影響は甚大で景気低迷しています。一方、わが国経済は横這い推移していた個人消費が暖冬の影響もあり弱含み、回復基調にある企業業績も円安の一段落により下振れするリスクをはらみ、景気回復への踊り場局面が続いています。

このような状況の下、当社グループは、海外生産の増強、グローバル市場での販売拡大、国内住宅関連市場の占有率拡大や非住宅関連市場の開拓などを目指し、戦略的な製品開発、生産、営業活動を展開いたしました。国内における売上は、主に住宅関連刃物などが前年同期から減少となりました。一方、海外での売上は、東南アジア市場、アメリカ市場などが増加し、当第3四半期連結累計期間の売上高は135億9千1百万円（前年同期比0.8%増）となりました。

利益面につきましては、利益率の良い一部の製品売上が減少したことに加え、日本及び中国での売上原価率上昇などが影響し、営業利益は9億9千7百万円（前年同期比31.4%減）となりました。経常利益は為替差損7千8百万円を計上したことなどにより9億3千2百万円（前年同期比49.5%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億6千万円（前年同期比53.5%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

海外では金属切断用丸鋸が増加したものの、国内では住宅関連刃物が総じて減少したことなどにより、売上高は109億6千3百万円（前年同期比2.3%減）となり、営業利益は利益率の良い一部の製品売上が減少したことに加え、生産性悪化などにより売上原価率が上昇したことなどから3億7千2百万円（前年同期比41.7%減）となりました。

② インドネシア

木工関連刃物などが増加し、売上高は24億1千9百万円（前年同期比17.8%増）となりました。利益面では売上増と生産性向上などにより売上原価率が低下し、営業利益は2億7千8百万円（前年同期比19.2%増）となりました。

③ 米国

現地通貨ドル建て売上では木工関連刃物や自動車関連刃物が減少したものの円換算額では増加となり、売上高は10億4千9百万円（前年同期比1.4%増）となり、営業利益は9千4百万円（前年同期比24.7%減）となりました。

④ 欧州

自動車関連刃物などが増加し、売上高は13億3千万円（前年同期比2.0%増）、営業利益は1億4千4百万円（前年同期比5.2%増）となりました。

⑤ 中国

金属切断用丸鋸が増加したものの木工関連刃物が減少したことなどにより、売上高は16億8千万円（前年同期比0.4%減）となり、生産性悪化などにより売上原価率が上昇し、営業利益は1億3千8百万円（前年同期比34.5%減）となりました。

なお、セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べて2億8千6百万円増加して268億4千1百万円となりました。流動資産は現金及び預金が6億1千万円減少したことなどにより、前期末比10億1千万円減少の133億9千1百万円となりました。固定資産は建物及び構築物などの有形固定資産が10億2千8百万円増加したことなどにより、前期末比12億9千6百万円増加の134億5千万円となりました。

負債は、未払法人税等や流動負債その他が増加したことなどにより、前期末比2億3千7百万円増加の53億1千5百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が1億6千4百万円増加し、その他の包括利益累計額が1億1千5百万円減少したことにより、前期末比4千8百万円増加の215億2千5百万円となりました。また、自己資本比率は前期末の80.9%から80.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成27年11月4日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,887,121	3,276,704
受取手形及び売掛金	4,874,056	4,793,940
商品及び製品	1,817,841	1,854,699
仕掛品	940,652	893,358
原材料及び貯蔵品	1,951,529	2,075,905
その他	948,109	534,480
貸倒引当金	△18,189	△37,988
流動資産合計	14,401,121	13,391,100
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,784,718	4,274,598
機械装置及び運搬具(純額)	4,123,460	4,266,394
その他(純額)	2,568,244	2,964,088
有形固定資産合計	10,476,424	11,505,080
無形固定資産	426,686	433,821
投資その他の資産	1,250,544	1,511,331
固定資産合計	12,153,655	13,450,234
資産合計	26,554,777	26,841,334

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,893,217	1,947,783
未払法人税等	66,928	187,385
賞与引当金	340,352	129,577
その他	1,975,857	2,238,255
流動負債合計	4,276,356	4,503,001
固定負債		
退職給付に係る負債	322,205	297,605
その他	479,175	514,998
固定負債合計	801,381	812,603
負債合計	5,077,737	5,315,605
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142,500	2,142,500
資本剰余金	2,167,890	2,167,890
利益剰余金	16,037,951	16,202,312
自己株式	△208,600	△208,600
株主資本合計	20,139,740	20,304,102
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	333,907	347,737
為替換算調整勘定	1,162,532	997,923
退職給付に係る調整累計額	△159,141	△124,034
その他の包括利益累計額合計	1,337,298	1,221,627
純資産合計	21,477,039	21,525,729
負債純資産合計	26,554,777	26,841,334

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	13,485,030	13,591,425
売上原価	8,811,182	9,244,926
売上総利益	4,673,847	4,346,498
販売費及び一般管理費	3,218,020	3,348,513
営業利益	1,455,826	997,985
営業外収益		
受取利息	3,331	6,653
受取配当金	13,529	16,042
為替差益	405,658	—
デリバティブ評価益	—	959
その他	25,309	25,702
営業外収益合計	447,829	49,358
営業外費用		
売上割引	32,760	30,630
為替差損	—	78,750
デリバティブ評価損	21,227	—
その他	1,669	5,574
営業外費用合計	55,657	114,954
経常利益	1,847,998	932,388
特別利益		
固定資産売却益	3,269	168
特別利益合計	3,269	168
特別損失		
固定資産売却損	13	13
固定資産除却損	56,555	37,133
環境対策費	11,682	—
特別損失合計	68,251	37,147
税金等調整前四半期純利益	1,783,017	895,410
法人税等	577,215	334,886
四半期純利益	1,205,801	560,524
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,205,801	560,524

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	1,205,801	560,524
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43,099	13,829
為替換算調整勘定	△248,546	△164,608
退職給付に係る調整額	24,884	35,107
その他の包括利益合計	△180,562	△115,671
四半期包括利益	1,025,239	444,852
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,025,239	444,852
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	計
売上高						
外部顧客への売上高	8,628,835	1,795,829	1,035,371	1,303,156	712,218	13,475,410
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,588,181	256,959	101	599	974,409	3,820,251
計	11,217,017	2,052,788	1,035,472	1,303,755	1,686,627	17,295,662
セグメント利益	639,011	233,802	126,034	136,986	211,712	1,347,547

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	9,619	13,485,030	—	13,485,030
セグメント間の内部売上高又は振替高	135	3,820,386	△3,820,386	—
計	9,754	17,305,416	△3,820,386	13,485,030
セグメント利益	4,309	1,351,857	103,968	1,455,826

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理店業務などであります。

2. セグメント利益の調整額103,968千円には、セグメント間取引消去77,921千円、棚卸資産の調整額22,357千円、その他3,689千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	計
売上高						
外部顧客への売上高	8,440,525	1,977,602	1,049,645	1,329,950	783,602	13,581,326
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,522,674	441,460	183	290	896,679	3,861,289
計	10,963,200	2,419,062	1,049,828	1,330,241	1,680,282	17,442,615
セグメント利益	372,702	278,614	94,891	144,044	138,595	1,028,847

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	10,098	13,591,425	—	13,591,425
セグメント間の内部売上高又は振替高	135	3,861,424	△3,861,424	—
計	10,233	17,452,849	△3,861,424	13,591,425
セグメント利益	4,924	1,033,772	△35,787	997,985

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理店業務などであります。

2. セグメント利益の調整額△35,787千円には、セグメント間取引消去△12,207千円、棚卸資産の調整額△25,883千円、その他2,303千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 販売の状況

① 製品別売上高

(単位：百万円、%)

	前第3四半期実績		当第3四半期実績		前年同期比 (%)	28年3月期計画	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
平 刃 類	4,628	34.3	4,658	34.3	0.6	6,230	34.5
精 密 刃 具 類	2,881	21.4	2,795	20.6	△3.0	3,620	20.0
丸 鋸 類	5,771	42.8	5,931	43.6	2.8	7,960	44.0
商 品	204	1.5	207	1.5	1.5	270	1.5
合 計	13,485	100.0	13,591	100.0	0.8	18,080	100.0

② 国内・海外別売上高

(単位：百万円、%)

	前第3四半期実績		当第3四半期実績		前年同期比 (%)	28年3月期計画	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
国 内	7,338	54.4	7,154	52.6	△2.5	9,650	53.4
海 外	6,146	45.6	6,436	47.4	4.7	8,430	46.6
ア ジ ア	3,379	25.1	3,518	25.9	4.1	4,590	25.4
ア メ リ カ	1,222	9.1	1,383	10.2	13.2	1,830	10.1
ヨ ー ロ ッ パ	1,403	10.4	1,404	10.3	0.0	1,880	10.4
そ の 他	142	1.0	130	1.0	△7.9	130	0.7
合 計	13,485	100.0	13,591	100.0	0.8	18,080	100.0